

はなおだより



学校教育目標
 「地域の特性を基に、知・徳・体・食の
 調和のとれた心身ともに健康な児童の育成」
 (目指す児童像)
 自ら学び考える子ども (知)
 心身ともに健康な子ども (体・食)
 人を大切にし、地域を大切に子ども (徳)
 地域の文化を受け継ぐ子ども (徳)

北九州市立花尾小学校
 〒805-0067 八幡東区祇園1丁目6番1号

保護者、地域の皆様の一年間のご協力に感謝申し上げます。

早春の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。学校では、16日の卒業証書授与式と24日の修了式を間近に控え、準備を整えているところです。子どもたちも、爽やかな春風の中、学年のまとめに取り組んでいます。

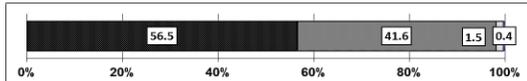
本年度も、保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご協力、そして多くのご支援をいただきました。命にかかわるような大きな事故もなく、様々な活動を通して子どもたちが力を伸ばし、よい思い出をたくさん作ることができたのも、保護者や地域の皆様方のおかげです。心より感謝申し上げます。

なお、一年間の本校の取組についてアンケートにお答えいただいた結果は下記の通りでした。

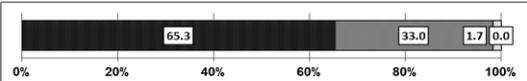
1 平成28年度学校教育評価について

① 結果の概要

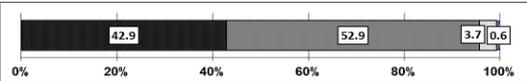
1 学校は、PTA総会、学校だより、ホームページ、懇談会等で教育方針を分かりやすく伝えている。



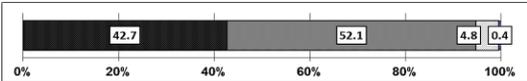
2 学校は、子どもに安全指導を行ったり、保護者や地域に呼びかけたりして、安全確保に努めている。



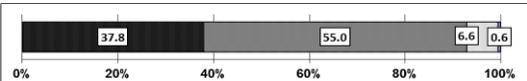
3 学校は、子どものことについての相談に適切に responding している。



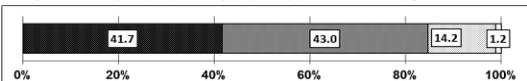
4 学校は、保護者、地域の声に耳を傾け、願いに応えようとしている。



5 学校は、子ども一人一人のよさを認め、伸ばすように努めている。



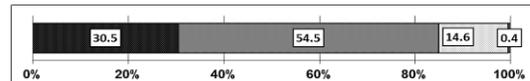
6 子どもは、地域の行事へ参加したり見学したりするなどして、地域の文化を大切にしている。



7 子どもは、基本的な生活習慣を身に付けている。



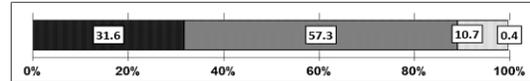
8 子どもは、自分から元気よくあいさつをするようになってきている。



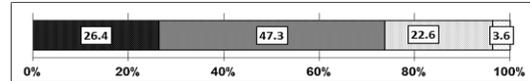
9 子どもは、基礎的な学力を身に付けてきている。



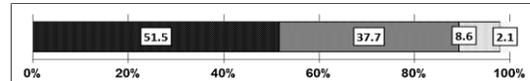
10 子どもは、自分なりに考え、学ぶようになってきている。



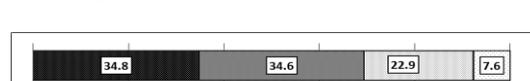
11 子どもは、家庭学習の習慣を身に付けてきている。(宿題と自主学習を合わせて、学年×10分)



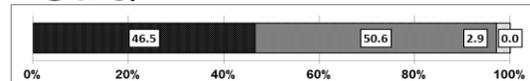
12 子どもは、外遊びや運動によく親しむようになってきている。



13 子どもは、読書が好きになってきている。



14 子どもは、命や人の気持ちを大切にすることが育っている。



■ 当てはまる □ どちらかといえば当てはまる ■ 当てはまらない □ どちらかといえば当てはまらない

集計の結果、「8. あいさつ」「11. 家庭学習の習慣」「13. 読書」の項目で、15～20%以上の保護者の方が「どちらかといえば当てはまらない」「当てはまらない」とお答えになっています。今後、これらの改善を目指した取組を重点的に行っていきます。

また、保護者の皆様から「マラソン記録会のコースを祇園町銀天街など、校外に設定したことが良かった」というご意見を多くいただきました。初めての試みでしたが、PTAや地域の方々のご支援をいただき、安全かつ円滑に実施することができました。ご協力に感謝いたします。

今後も、保護者の皆様の評価・ご意見を踏まえながら、来年度さらに充実した学校運営をしてまいります。

2 平成28年度北九州市学力状況調査について

1月12日(木)に実施した北九州市学力状況調査(5年生実施)における結果の概要及び本校児童の課題とその解決に向けた今後の取組についてお知らせいたします。

【教科に関する調査結果】

全区分で本市平均正答率を上回っていますが、正答率が低い問題の傾向から「条件に合わせた書くこと」「根拠を明確にして説明すること」に課題があることが明らかになりました。

教科・区分	本市平均正答率との比較	課題
国語A	上回っている。	題材文の内容を正しく読み取り、問題に合わせた答え方で書くこと。
国語B	上回っている。	複数の内容を関連付け、条件に合うように、自分の考えを書くこと。
算数A	上回っている。	単位量当たりの大きさを利用して問題を解くこと。
算数B	上回っている。	問題文に対して、示された複数の考え方の正誤を判断したり、その理由を説明したりすること

【家庭学習習慣等に関する調査結果】

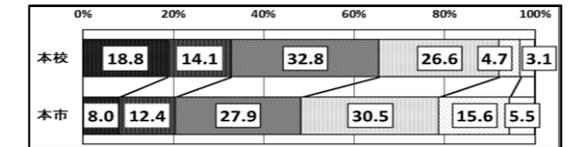
★ 家庭学習習慣に改善の兆し。

平日の勉強時間が1時間以上の児童は65%を超えるとともに、休日の学習時間や計画的な学習など、全て本市平均を上回っています。一方、休日に「30分未満」「全くしない」という児童が32.9%。(資料2)また、計画的に勉強していない児童が36.0%(資料3)と家庭学習習慣がきちんと身に付いている児童とそうでない児童とに二極化しているようです。

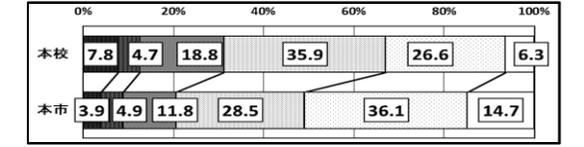
★ 家庭学習の習慣化のために

- 家庭学習＝「宿題」＋「自主学習」
学習時間は学年×10分間が目安です。
特に春休みは、自主学習の計画を立て、復習や予習を行ってください。
- 家庭学習チャレンジハンドブックの活用
家庭学習のポイントが分かりやすく掲載されています。ぜひ、お子様と一緒に読んでいただき、活用してください。

○ 授業時間以外における1日当たりの勉強時間(学習塾・家庭教師等で勉強している時間を含む)
＜月曜日から金曜日(学校がある日)＞(資料1)

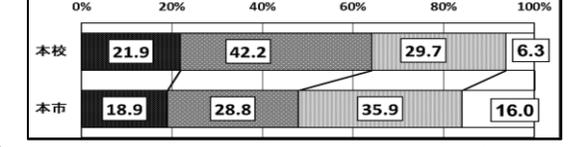


○ 土曜日や日曜日など(学校が休みの日)＞(資料2)



■ 3時間以上 □ 2時間以上3時間未満 ■ 1時間以上2時間未満
□ 30分以上1時間未満 □ 30分未満 □ 全くしない

○ 家で、自分で計画を立てて勉強しているか。(資料3)



■ している □ どちらかといえばしている □ あまりしていない □ 全くしていない

春休み中に次年度の準備を

- 5年生は学力調査の結果を基に作成された個別の「ふりかえりプリント」をするようにしています。ご協力、よろしくお願いたします。
- 1～4年生は、計算や漢字など基礎的な内容の復習などに取り組ましましょう。